

第22回 大学博物館等協議会 総会議事要旨

日 時：令和元年6月27日（木）17：25～17：50

場 所：秋田大学手形キャンパス・60周年記念ホール

出席者：別紙「館長会議・理事会出欠確認票」のとおり

議事に先立ち、永益会長より、定足数の確認（構成員総数42，出席36欠席6）があり、会則第13条第1項の規定に基づき、構成員の過半数以上が出席した本会議は有効に成立したことが報告された。

〈協議事項〉

協議事項1：2018年度決算報告と監査報告について（資料1）

- ・収入の部／支出の部について、永益会長より、資料1に基づき説明があった。
- ・監査報告：監査館（寺林・香川大学博物館長）より、資料1に基づき説明があった。
- ・審議後、採決を行った結果、賛成数が出席構成員の過半数に達したため、本議案は原案どおり承認された。

協議事項2：2019年度予算（案）について（資料2）

- ・2019年度予算（案）について、永益会長より、資料2に基づき説明があった。
- ・審議後、採決を行った結果、賛成数が出席構成員の過半数に達したため、本議案は原案どおり承認された。

協議事項3：大学博物館等協議会シンポジウムの一般公開について（資料3）

- ・秋田大学鉱業博物館より、発議の経緯等について次のとおり附議した経緯等の説明があった。
当初、今回（第22回大学博物館等協議会）では一般公開するべく準備をしていたが、会則との整合性関係の調整が不十分のため今回は取り止めた。今後の可能性として、シンポジウム一般公開を検討してもらいたい。
- ・永益会長より、館長会議での質疑応答について説明後、会則の確認関係は次回とし、今回は一般公開シンポジウムを無償で公開できることについて承認頂きたい旨説明があった。
- ・一般公開シンポジウムを無償で公開できることについて審議後、採決を行った結果、賛成数が出席構成員の過半数に達したため、本議案は承認された。

その他

特になし。

〈報告事項〉

報告事項1：2019年度からの会長・副会長・監査館について（資料1）

- ・役員交代について、永益会長より、次のとおり報告があった。

会長館：京都大学総合博物館／副会長館：香川大学博物館

監査館：東京大学総合研究博物館

報告事項2：第23回大学博物館等協議会会場校について（資料2）

・永益会長より、九州大学総合研究博物館で開催する旨報告があり、会場は箱崎校地で行う予定の説明があった。

報告事項3：第24回大学博物館等協議会 会場校について（資料4）

・永益会長より、館長会議にて立候補を募ったが会議中において立候補は無かったため、次回までに、会長校の調整により依頼する予定である旨報告があった。

報告事項4：文化財防災ネットワーク推進会議への出席について

・永益会長より、今後も文化財防災ネットワーク推進会議へ参加することについて、館長会議にて承認された旨報告があり、出席依頼は会長校に来るため、その都度検討したい旨説明があった。

報告事項5：本協議会の入退会申請について（資料5）

・永益会長より、資料5に基づき報告があった。

報告事項6：文化財防災ネットワーク推進会議について（資料6）

・熊澤准教授（東京藝術大学大学美術館）より、資料6に基づき報告があった。

その他：名古屋大学博物館館より、次のとおり報告があった。

・9月に京都で開催される ICOM のサテライトとして、自然史学会連合と京都大学総合博物館の共催シンポジウムの開催についてアナウンスがあった。